

テレビ静岡では番組の適正化を諮るための審議機関「番組審議会」を設けています。

このページでは番組審議会の議事の概要をお知らせしています。現在、テレビ静岡では県内在住の8名の方に審議委員をお願いしており、毎月1回（2月、8月は休会）番組について、ご意見を伺い、今後の番組制作の参考にさせていただいています。

テレビ静岡 2019年9月度 番組審議会概要

2019年9月12日（木）

14時00分～

テレビ静岡本社 4階 会議室

— 出席委員 —

高木 正和(委員長) 戸崎 文葉(副委員長) 石田 美枝子
木村 精治 上柳 正仁 飯野 勝己 松本 恵司 栗山 勝訓

— 議 題 —

番組名 「ただいま！テレビ」

放送日時 2019年8月29日(木) 16時45分～19時00分

制作著作 テレビ静岡

— 番組内容 —

「静岡のみなさん、おかえりなさい」を合言葉に、毎週月曜日から金曜日の夕方に2時間15分の生放送でお送りするワイド番組。県内の最新注目スポットやグルメをはじめとした生活情報、県内の出来事をいち早く伝えるニュース、気になる気象情報など、幅広い話題をお伝えする。また、県内35市町のご当地キャラクターが登場するデータ放送連動企画「ただいま！だ～れ」など、夕方に家族で楽しめ、皆さんがシェアしたくなる様々な「話題のタネ」をお届けする。8月29日の放送は、「スミどこ」で情報キャスターのズミさん（高橋正純さん）がメダカ専門店とメダカすくい対決、「ただいま日和」はおかずクラブの2人が下田市を散策、「ぐぐっとスコープ」ではリニア工事が進む山梨県で現場周辺に水枯れが起きている現状などを取り上げた。

— 審議概要 —

- ◎番組冒頭と18時すぎに「おかえりなさい」でスタートするのは、番組のフレンドリーな雰囲気が出ていて好感が持てる。番組全体が落ち着いたトーンで良い。
 - ◎冒頭やCM前などに挿入されるテーマ曲が良い。番組のテンポと合っている。
 - ◎全国ニュースとローカル部分を織り交ぜながら、視聴者が見飽きないような構成に工夫が感じられる。
 - ◎17時台・18時台それぞれの項目や見どころが紹介され、見たい話題を狙って視聴しやすい。
 - ◎お天気情報が2人による掛け合いとなり、説明や見せ方がわかりやすくなった。
 - ◎東京のスタジオと静岡のスタジオの見目の差が大きい。(静岡が安っぽく見える。)
 - ◎東京と静岡を行ったり来たりして、落ち着いて視聴できない。
 - ◎17時台、18時台、番組最後など同じニュースを繰り返すさいは、原稿を少しずつ変えるなど、番組全編を見ている視聴者への配慮が必要ではないか。
 - ◎地域のスポーツの話題をもっと取り上げてほしい。
 - ◎娯楽情報にも教養の要素を盛り込んだり、ニュースに専門家の解説を加えるなど、視聴者が見て得をしたと思える工夫がほしい。
- ※8月29日放送内の例では、
- ・「ズミどこ」のメダカすくい企画について、店で扱っているメダカは改良品種で、川や池に放流すると生態系を乱す恐れがある、などの注意喚起が必要
 - ・「ぐぐっとスコープ」の山梨県でのリニア工事周辺での水枯れの話では、水枯れの原因について専門家の見解・分析を加えた方が良い、などの意見があった。
- ◎アニメコーナーについて
- 「こどもが楽しみにしている」「主婦は夕食の支度などもあり助かる」「突然アニメが入ってくる唐突感、『なぜ?』と感じた」「アニメを入れることは画期的だと思うが、ソフトが古すぎないか?」などの意見があった。
- ◎どの局も情報・報道ワイド番組を放送し構成がステレオタイプ化する中で、視聴習慣を得られる番組は、MCのキャラクターが立っているかどうかと、放送内容がタイムリーか、共感できるか、切り口次第だと思う。

第2部 株式会社フジテレビジョン 執行役員番組審議室長 柴崎 敦子 氏
「有事の番審、平時の番審 ～番組審議会が言わなきゃ、誰が言う～」
講演と意見交換

以上、制作部門にフィードバックし、今後の番組作りの参考とさせていただきます。

次回の番組審議会は2019年10月10日(木)の予定です。